「東京國通」。クレーギー英大使は本國政府の回訓により三十日午後有田外相に會見を求めて来たので、午後見を求めて来たので、午後間九間短に翻する第二次有間、クレーギー會談をなし約二時間半に亘り繋心に討動を行ひ結局三十一日午後

これに改

一後六時半から

部を招待交軈を遂げた、席

リル、ボール・ペアリング した、即ち今回伊太利より を入せんとする機械類はド を入せんとする機械類はド

保は左程歐洲戦闘の影響を 電話を は相當積極化が期待されて ある

八 名四 一二三三七九七 八七一二二四一七四

TE.

臓してを機械類

0

貿易

•

の輸

入増加せん

財支米大使現地官民こ交歡

にて地域的重點を決 動強展の繋來への地 動強展の繋來への地

工作對象の重要度と可需で、交通等の諸條件、政治、經濟、產業、化、政治、經濟、產業、人化、政治、經濟、產業

作性度

升以 設行所 N M 17 XXX

刊管 2家 在3 日報

TIAN 二一十一四月日本本本



抗

房中隊長戰友

迷夢醒

なかつた」と述懐してナッ 分間でなかった」と述懐してナッ 分間では個民抗敵自衛團第二枝 近近 とが からされてゐたもので杭州へ來で で はてるたもので杭州へ來で と見るとは大變な マヤン なかつた」と遠懐と

太安村を占領

へ宣撫放送

軍事施設を完全に個裁した 加へ遂に附近一帶の敵並に加へ遂に附近一帶の敵並に

高有力なる頑敵に對し世色資公路北側の馬鞍山に

魏匪團を撃滅

大中である

ハノハ でも完積の す大統領の 作大革豪都京興新 三信田吉 出演



紫の信用が著しく失墜し、 一次の信用が著しく失墜し、 なが暴調され、政權系銀行とが暴調され、政權系銀行の紙幣登行が蔽ひ をが暴調され、政權系銀行とが暴調され、政權系銀行

敵屍四百の職果を

重慶系銀行券 信用を失墜

日發國通

車株式會社を、化學藥品、 車株式會社を、化學藥品、 事株式會社を、化學藥品、 非鐵金屬類は日滿商事株式 會社を、木材は滿洲林菜株 式會社を、木材は滿洲林菜株 式會社を、本材は滿洲林菜株

封切

三月

一孝木高·出版 敏月如·木脚

国境の一部並に興安地方 関境の一部並に興安地方 とする北部および東部 務とする北部および東部 ないであり民心の安 にと訪課、思想宣化を急 にといる。 関防態勢の整備を主展とし開拓政策の圓滿なる選 行と民生の向上安定民心 の把握を特に重點とする 工作を展開する如き地で 工作を展開する如き地で 要地帶 のでに産業上の重 和會省事務長會議第二日 を確保する 要を保持する如き工作を重 をなし、殊に本年度におい 要を保持する如き工作を重 をなし、殊に本年度におい の一般行政問題に關し鏖談 の一般行政問題に関し鏖談

南寧平野

大殲滅戰

鋭兵團猛攻の火蓋

「漢日州日發國通」 わが佐

○○嶺州日愛園通」宮森 を攻略して敵據監太安村を職員か各部隊は廿九日正 占領し引續き急進中である

敗敵を追び急進撃

貿易統制法に基く輸入許可 関島統制法に基く輸入許可

ため薄臓八日附を以格の强力なる統制を

輸入業者指定

木部隊は慶山西北方百

諸問題懇談 全滿各省連絡打合會第二日

第二日目の三十一日は午前 の諸問題に付き種々懇談な地方ともお互に胸襟を開き 科長、新京特別市公署庶務 一般し行政諸問題に関し中央 保官、地方ともお互に胸襟を開き 科長、新京特別市公署庶務 一級密なる連絡懇談をなし、 科長等田席し會談に入つたる 一系生産第一回全滿各省連絡 一十時より軍人會館で開催。 した 第二日目の三十一日は午前 の諸問題に付き種々懇談な 利長、及び總務科長は二月 科長、及び總務科長は二月 出席すること」なつてる 大、及び總務科長は二月村長に出席せる全省庶務

は州日朝漢日出震ルソン號を見て「個のなどである、なほ同大使ないの如くである、なほ同大使ない。」

施より賓陽に至る線を中心 下各ので敵はわが猛反撃に たもので敵はわが猛反撃に たもので敵はわが猛反撃に かるなりなるとの出鼻を挫か 東京で 東京は性懲りもなく敗選の 機再車を始め四川、雲南、雲南、雲南、雲南、雲南、東京の 大田の乗車穂兵力州側師を開 大田の乗車を始め四川、雲南、雲 大田の乗車を対め四川、雲南、雲 大田の乗車を対め四川、雲南、雲 大田の乗車を対め四川、雲南、雲 大田の乗車を対め四川、雲南、雲 大田の乗車を対め四川、雲南、雲 即ち過ぐる

(施東州日韓國通) わが宮 全本が致行され いて敵陣地へ進き 年前早くく で前早くく では では アを掘か に迫っ ・ 一大の極地の歌に 雨を突破して猛進力攻を観光を加へつつあつ け同日午後には泰安村附近・ 一大の馬鞍山の竪幢線 近一帶を撮蕩中である。これ日低雲と時雨を衝 に達し皇軍未踏の地に感激にた。この猛進撃に驚 の戦闘で敷山砲敷門その他 である。これは極度に狼狽して 長器弾薬多数を鹵獲した進

敵屍累々

全く盲射ちに進撃部隊へ砲 弾の雨を浴せて虎口を脱れ かが部隊は弾

を猛攻

不低く立場める機器を飼いる機器を飼いというでは、一番ののでは、これので 戦果を擴大

五塘山

を物語つてるるが攻撃の猛烈果敢なるか、数声を下らざる妖態であるが攻撃の猛烈果敢なるか、数声を下らざる妖態であるが攻撃の猛烈果敢なるか、数道築死體累々としてその心撃によつて破壊された、数道築死體累々としてその つて二月一日以後において 者は指定輸入業者の承認を 者に指定輸入業者の承認を 輸入を許可されぬこととなった

・東京國道』 州日現在にお 各版の勢力分野左の如し 各派勢力分野 貴衆兩院の

四 一三二三三四六六六 五四三二五五八二方 政友兩派大會 **投將士の英靈に破弔をなし** 二時から黨大會を開催、出 二時から黨大會を開催、出 るに至つた、鍵形、兩巻中 銀行紙幣の受入れを担否す 銀行紙幣の受入れを担否す 銀行紙幣の受入れを担否す

言をそれぞれ可決した たのも議事に入り國防の充 度強化、生産力の擴充と國 度強化、生産力の擴充と國 でも農民券に對しては打歩を附して居り、現在では交通銀行券による事を條件としてその受入れを行つてとしてその受入れを行つて

駐リ英大使 後一時よりヤマトホテル 對策を協議 國外勞工募集

事業關係勞働者募集に對

聯のフインランド攻撃問 引揚ぐ

ないかと噂されてめたが。

淺間丸事件けふ第三名

會見

たイギリス側の回調並にこ に同時發表を見るはずであ に同時發表を見るはずであ の関端解決の量延は潮園の 鉄理的見解の對立をこの際 鉄理的見解の對立をこの際 が、發表の遅延は潮園の の関端解決の上に有効な作 の関端解決の上に有効な作

るに近つ

は行かね は行かね な行かね が、これは拉致ドイツ人

用を及ぼし得ないとの数方の政治的考慮によるものと

人引渡を中、一人引渡を中、

英外相と會見

駐英大使

しのものはやけ

0

かまで連れて來て貰

以來英ツ關係は著るしく圓

年後は將來立案せらるべき 事項に付て懸談を遂げたが 事項に付て懸談を遂げたが

奉吉沿線高

1-

右法案訓練本部及び閉拓研閉拓關係法案の説明をなし

司と産業部関係指示事員出席して午前中は開場各省開拓民生の関係を東側到

海洲の磯天狗にとつてこた 特りは殆んど年中行事化し 時年は浦洲磯友聯盟により 時年は浦洲磯友聯盟により で他なき興趣を味つたもの

雅 (本) 三月七日から十一日ま の で高原驅ける大緒狩りを試 の なることとなつた この快擧はすでにツーリ この快擧はすでにツーリ を補鍛友會に飛激された を補鍛友會では来破こ

そと | である |

到し係官を感激させてゐるるが、各地共興募志願者殺るが、各地共興募志願者殺るが、各地共興募志願者殺

育れしと

れとして次の如き感激談を 上尉は國軍を慕ふ民心の現 上尉は國軍を慕ふ民心の現

瞬任の雅定 時五十分發列車にて北支蒙 野方面観察に赴き二月八日 では三十一日午後六 では三十一日午後六 では三十一日午後六 では三十一日午後六

生菓子

星

會

第

<u>FL</u>

回

一青年懇望

係官も根負け

旦場に

頑張る

雅定 北本社並に總局と事務連絡 は本社並に總局と事務連絡 が近に出張二月五日頃慶任の 大連に出張二月五日頃慶任の

3

か十二日建昌縣の歩兵檢查

さはトラホームの重症でで、日間に亘り行はれたが非常に良好で一般れたが非常に良好で一般れたが非常に良好で一般

歷史 ▲東京 歴史 ▲東京

問總督は開應(明治三十二年)▲
・東京大阪に電話

れた を検査場を立去らず到頭 を検査場を立去らず到頭 をはつて出議しいと際望し をはつて出議しの少せた、 またり我々その衝に當る をはつて出議しの少せた、 をはつて出議しの少せた。 をはつて表前の少せた。 をはつて必要したの をいるのは全くの をいるのは全くの をいるのは全なの をいるのはとなる。 をいるのは、 をいる。 をい

あ

す(日日)

特機!張切る

舊正を當込んで

小麥粉の密賣買

舊正慰問袋

國婦の手で國軍へ

を遂げ材料品を配付し

端連搬中を發かる

千六、第

E

道精神總動

員へ問行

智

即約の徹底を圖つ

の 日の後に整へ需要の急増と 簡 第正三日間の出炭減をカヴ 事 舊正三日間の出炭減をカヴ 新商事では連日これが懸急 高を期するため政府及び日

有れば需給狀態は可成り緩 和せられる筈であるが、益 和せられる筈であるが、益

ため對日供給増加の必要

約運動を一段と强化して

般事項を懇談

紀元節慶祝演説

| 四本名部隊警察官の不幸傷| | 四本名部隊警察官の不幸傷|

撤清のため日夜奮闘

総務長官、奥安局總裁を班 長とする(各班五名内外)駅

地方(星野總務長官) >第五班=奉天、錦州、然 河各省地方(張司法部大 臣) 第六班=龍江、興安東北 省各地方(韓經濟部大臣))第七班=興安南西各省地 方(扎興安局總裁)

脱問題はむしろ定位置りになほ書籍商組合の関東州庫

伴ふ準備工作と

で「満配」の配給統制

あじあで離京 三十一日午後一時四十分發 三十一日午後一時四十分發

松岡滿鐵支社原務課長

ガール

集

長春座前

iii

つると大人の

三歳迄月給は面談の上

松本豊三氏離京

方に出渡、親しく

如き編成により

ニュース映畫に

所拓廳長會議^(第三日)

售正出炭減に對處

止め策

一心を説く記念講演を同時 和會中央本部長の日滿一徳 小て張國務總理及び橋本協

四名を経月見學させること でため新京勝科大學では本 本學窓を集立つ四年生六十 本學窓を集立つ四年生六十

により軌道に乗つた満州國 書籍小翼業者の大乗的支援

足かけ四年の陣痛を経てこ

質施が困難視されるに

おことだけは困難らしい大陰其の通の見透しをつかられたものの只時日を早め

まが

杨

け

が、同映畫は紀元節をトし録音撮影すること」なつた

全滅各映畫館で上映、

た となつた、一行は三月下旬 様のるぎなき興恵の盟主日 本の質の姿を見究める豫定 である

が、書籍商組合の関東州分

は、からした障碍打開変を をのだが、全満文化の普 をのだが、全満文化の普 をのだが、全満文化の普 をのだが、全満文化の普 をのだが、全満文化の普 をのだが、全満文化の普 に張力といふ大使命の下 に張力といふ大使命の下

二月下旬又は三月上旬まで離問題その他に絡んで鑑に

臣部

から長春大街の鉄管所にお 映憲課では一日午後五時半

生日本見物 卒業祝ひに醫大

機關何れも非常態勢

校水上 上大會開く 新京谷

成建築物

創造の都

打

再都

檢計

討畫

中等

教員再

教育

金四圓(當日持参のこと)

北支行日本人大工募集但し煉瓦造建築に經驗有る者側は中前中に本人来談の海詳細面談の上にで有希望者は午前中に本人来談の海詳細面談の上にで有希望者は午前中に本人来談の海詳細面談の上にで

新京富山縣人會四七六 又往業書を以て御通知を乞

女夕

子社スト

多数御出席を乞よの場合というのでは、一般な定期の表演を左記に使り閉像す、

本年度第一

回講習會開く

あるから今後の住宅街建設

れてゐる【寫眞は坂倉氏】

一作年の巴里体置會の日本 館設計者として有名な日本 建築學界の権威坂倉衛三氏 は建築學の立場から見た國 都の都市計蜜再検討のため 間都建設局の委嘱を与け去 る廿五日來京、観察中のと ころ所用のため卅一日午前 七時裂の飛行機で一先づ歸 になつたが、出發を前に して約一週間に亘る親察の して約一週間に亘る親察の

間東は牲のいる果あし東がにい見今に京止と理はとがるい京城しが透した。

三氏の興味ある一不唆

習を受けてゐない者から各

信同氏はこの度招聘される に重要な示唆を與へるも に重要な示唆を與へるも

現職の師道學校及び公立中 中等教員を集め實施され

省長又は市長が選抜推廣し その他は民生部が負擔、潜在 その他は民生部が負擔、潜在 に併せて賃力涵養素質向上 に許さることになつて居り りだが國語班二十名を除い りだが國語班二十名を除い で他は殆ど滿系教師である 今中央師道訓練所=農業科 (三十名)普通科國民道

△師道高等學校=普通科國 無班(二十名)同教育班 (二十名)體育班(十五名) 一個畫手工班(十五名)體育班(十五名)體育班(十五名)體育班(十五名) 一個畫手工班(十名) 一個畫手工班(十名) 一個畫手工班(十名) 一個畫手工班(十名) 一個畫手工班(十名)

總班 (二十名) 同日語班 地域に關聯して獨東局等の意向もあり過日銓衡された 東原禮二氏他七名の組合代 平委員と現滿洲書籍商組合 長である大連側金鳳堂主堤 光滅氏等との間に協議の結 光滅氏等との間に協議の結

配と協力、同書者及の目満洲側は更に組織を改め

男子事務員

事務員募集

女子事務員

數名

店送出頭相威度 一、資格

一日午後一時迄に南廣場太社新京支援艦書並に官、公立病院の身體檢查

全の努力を排つでゐます。

第二十歳前後の獨身者 タイピスト

數名

滿洲生活必需品 灣

係社

服毒自殺未遂

價

賣

五巴旅館止宿の東邊道開發 査配員石井敷馬さんの部屋 がよるの東邊道開發 香格 高女卒(打字修築者)日本内地人 数名 一資格 高女卒(打字修築者)日本内地人 数名 新京日本橋通り三〇番地(電話三一六七一1) 新京日本橋通り三〇番地(電話三一六七一1) 新京日本橋通り三〇番地(電話三一六七一1) またの親身者

右希望者は至急御出下さい固定給附 一、オデン屋向 一、オデン屋向

九所

女子事務員 若干名(但し内地人)

障害打開に苦慮

仲居さん數名募集

新京東六馬路 大

同

報

祉

甘栗太郎の 甘栗太郎の 神猟名物として益々好 神です 大二本五十四袋 小二本二十七袋

教育演習會

接客係(照於部圖程度)一名

3

三二人樂

を 名 係(馬小率)二名 治郷希望の方は自筆羅騰書持参の上正午

都

+

示

7

の將校を協和會館に招集、 滿洲第一豫後備役將校園で

大三木二、

八五 七二

進物用函詰

小五本一

甘栗太郎

電き 二八八七

第一回歩兵操典者及教育の第一回歩兵操典者及教育ののち行德將校園長、内山府終育した、なほ哈爾濱將校會でも二月四日同じく教育演習會を實施する強定で

慰問行

新京六馬路二〇七

を服営方 一年齢二十歳位迄の方 年齢二十歳位迄の方 集集

新京岩手縣人會

中央通國都グリ

年齢二十歳前後にして明秋の方

▲七・三〇(新京) 「一戸外週間に際して」 「東京)講演▲八・〇〇(京 「東京)講演▲八・〇〇(京 「東京)講演▲八・〇〇(京 「東京)講演▲八・〇〇(京 「東京)講演▲八・〇〇(京 「東京)講演▲八・〇〇(京 「東京)講演▲八・西 「大連)報源 「東京)報源 「大連)報源 「東京)報源 「大連)報源 「東京)報源 「大連)報源 「東京)報源 「東京)報源 「大連)報源 「東京)報源 「大連)報源 「東京) 「東京 「東京) 「東京 「東京 「東京) 「東京 「東京 「東京 「東京 「東京 「東京 「東京 「 Sa 字與 b 放送 新宗神社南**植** 電③3839

製帽 同業組合新京高工会資子結成式を奉訴定の満人側製帽子名ととなり三十日結成することとなり二十日結成することとなり二十日結成することとなり二十日

聴いたのも関軍馬

大豆福机 屋 七八九五万電

ま日四・りょ日一月二

ーリラヤギ階五の場合

ド要塞建設し、西部構造の防衛

ガフ

では一般にどんな映畫 近のヒット作品のベスト ブンを擧げると左の通り ブンを擧げると左の通り は人心が戦争を練悪して

の審議を博したものと各國映畫界 を示したもので獨逸的ドキウ されたもので獨逸的ドキウ されたもので獨逸的ドキウ されたものと各國映畫界の を示したものと各國映畫界の を示したものと各國映畫界の

歡迎され

戰爭映畫上映

()



(日曜木)

品に活躍した日活多腫用の 幕にお別れ 幕にお別れ

世が此の度東和商 でが此の度東和商 でが此の度東和商

4,32

4,42

12, 35

1,15

三十一日より二日迄 入場料金四十セン

7,30 8,10 10,17

もなく北浦へ勇和出殺した スタア 細川俊夫は入營後間 スタア 細川俊夫は入營後間 12,00 3,10 1,00 4,10 1,20 4,46 7 0 8 00 10 0 楽馴場

6,48 7,00 7,50 8,58 10,13 3,13 3,30 4,20 5,28 12,50 1,58 料金80セン

な丁に手大、何大でか何だ實際だでが様くににをは到年企業 按度移術陽こぜ腸みはく居骸がら、二だても遠迎病開末書き 健映動ののれ大のせり譯りし飛うあ年が病家院へ院、大子の で書しお下に腸邊る二けまてんなり越▼院が寸末で正腸、花

製作

讀賣 談譚

新聞

門浪置奇 護曲色 術

染相機小

李 千太陽 代鄉遊彩彩

漫か落っぽ

才れ需

アザブル 無難 花樓 馬楽 ・ラブ

封切

6

卷三

六拾銭

均

長

春

江戸の花和尚

12.40 12.19 3.29 3.48 7-17 4.57 1.28 8.26 9.36 10.22 2.38

1作傑高最都京竹松の度年六德康

の舞曲



川依村溝泊口田松口井

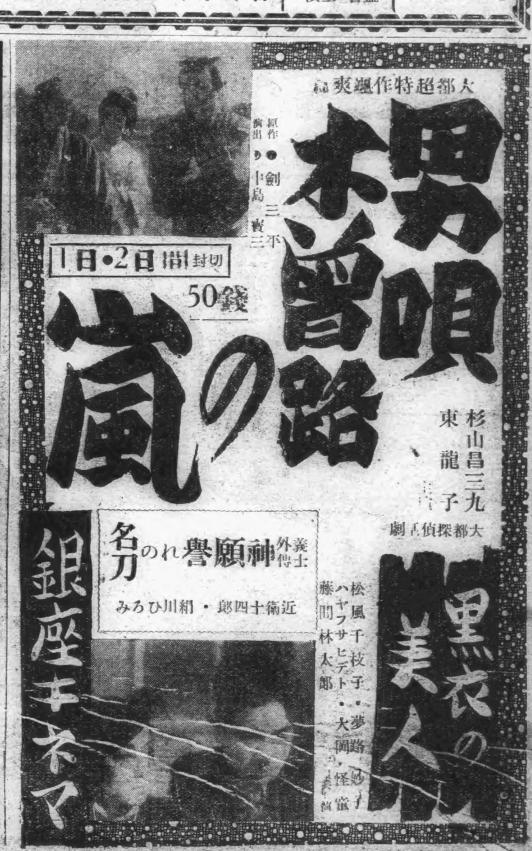
花最岡中玉尾奈石葉關高梅磯嵐森志柳花河伏川高 田上田川島土良原山



佐花柳 章太郎宣

一月 五日間限り 日日 まで

演實華豪の前空るす了魅い言狂名の番八十郎壽寬 外國電ドキン 全太郎 ジャス 映畵と演劇とに組合 によつて御馴染み覧 によつて御馴染み覧 要趣絶對をお約束す る豪華な質演で御座 長唄 かっ 市澤 川村 正國 ぼ 郎郎



二十七日より州一日まで H曜は十時開映 次週 殘 菊

ルビ興大街大向大京新れの九六・ハハーニ②話電

にいや、失禮しました」と、もう一人の男が、小首をひねつて、ぢろぢろとお道を見た。
『出者の妹だ』
『御不審か?』
と、九兵衛は、不愉快さ



11,40 × 0 11,18 3,18 12,23 4,23 1,52 5,53





術氏を中心とする支那新中 【上海州一日強國通】 汪精

物を見せて

れやう

ヒ總統

斷

レて一時間に亘る獅子吼を 戦を展開した、ドイツは從 東英佛浦間の方針よりフラ

に 震 監 数 ら ド る の で の に 変 が 見 イ る 首

中央政府の誕生により總領事その他關係官出

ラー總統は州日夜シュルリン三十日景図通

たナチス紫施政記念祭に臨

電力調整令發動

石炭にも强制對策か

田慶門、桐南京。喜多殿東使、三浦上海總領事初め

▲ 本 議院 = 午後一時本 | 一年本 | 一年本

底的實践を期と聖業達成に邀継

AB ITE

本公の赤心一色に強りつい来により國都を舉げて興西 とてな公日にふさはしい際理店等も市民の自覺に併行 ところった

はサイルしません

新一京神社、九東 宇前八時半より新京神社に 於いて奉行する興産奉公日 於いて奉行する興産奉公日 が、開式の蘇二、満州帝 國國族揚揚(國歌齊唱)三 皇居、帝宮遙拜四、講演 (恒吉協和會輔導部長) (恒吉協和會輔導部長) 本帝國萬歲七、閉式の蘇 本帝國萬歲七、閉式の蘇 本帝國萬歲七、別式の蘇

十五萬圓はもうける見いたさうだ▼話の値橋はより保證の限りではない。 上、大り保證の限りではない。 「一今はおしもおさい。 を營んであるその主人主 は、わづか四年前に、全 一個のあでもなしにやつて

山共 H 三四

から實施するこ

相と懇談 重光大使、英

作に関してハリフアックス 英外務省を訪問、淺間丸事 英外務省を訪問、淺間丸事 外相と懇談を遂げた

一般な論戦豫想

質問第一陣 衆院は小川氏

の重要法案続り

関間の貿易及び支地 も六月一日以後にお き六月一日以後にお き六月一日以後にお 質易及び支拂に闢む 一日以後における兩 日以後における兩

様である 様である 様である 印旬 會議は一日延長、第四日日 は午前十時より閉會、午前 中は經濟部關係官との間に 機材金融問題、配給統制問 地について質疑膨落が行ば れ、午後は協同組合法制定 れ、午後は協同組合法制定

が開始につき種々打合せを 水長との間に新協定締結交 水長との間に新協定締結交 正式調工

滿獨新貿易

きのふ第三次會 らり討議

はく日英双方の公文が同 なく日英双方の公文が同 なく日英双方の公文が同

(〇〇州一日強國通) 昨日 東古高原を襲つた猛吹雪は は一瞬に美しい銀紅と化し で展光に輝き寒氣は益す寒 が世んとする轉作義、ほ子 中世んとする轉作義、ほ子 中世んとする轉作義、馬子 の猛然たる一齊射撃の職会 はオルドスの決職 も目前に迫りわが砲兵部隊 はオルドスの影響を はオルドスの影響を はオルドスの影響を がした。 ではオルドスの影響を がした。 の猛然たる一齊射撃の職会 で高場した。 の猛然たる一変射撃の が過去部隊 のるなが、わが地上 がした。 のるなが、とする がであるが、とする がであるが、とする がである。 のるなが、とする がである。 のるが、とする がである。 のるが、 のが、 のるが、 のが、 のるが、 のるが、 のるが、 のるが、 のるが、 の

を見ってとしています。 を見ってとしています。 をしてなるものと持されればならぬい。 をしてなるものとない。 のの事業ではない。 のの事業ではない。 のの事業ではない。 のの事業ではない。 のの事業ではない。 のの事業ではない。 でででするのでである。 ででである。 ででである。 ででである。 ででは、 ののでである。 ででは、 ののでである。 ででである。 ででである。 でである。 でのでである。 でのでである。 でのだいが、 のである。 でのである。 でのである。 でのだい、 のである。 でのである。 でのだい、 のである。 でのでいたが、 のでいたが、 のでいが、 のでい

長會議 一長さる

たが第三日日における開拓 をもつて終了する強定であ であ 検討に及ばず結局閉拓應長 たゝめ協同組合芸に關する に関連しています。

あるかは、 は相当ない。 は相当ない。 は相当ない。 は相当ない。 は相談ない。 ははない。 はない。 はな。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はな。 は、 は、 は、 は、 なって早急研究を進めること」なって早急研究を進めることのでは、 としては、 をしては、 をしては、 をしては、 をしては、 をしては、 をしては、 を当めることが、 なったが、 常局の方針 としては、 を当めることが、 なったが、 である。 をしては、 を当めることが、 なったが、 である。 を当める。 なったが、 である。 なったが、 である。 なったが、 である。 なったが、 である。 なったが、 ないまる。 の方針 はいまる。 なったが、 ないまる。 なったが、 ないまる。 ないまる。 なったが、 ないまる。 なったが、 ないまる。 ない。 ないまる。 ない。 ないまる。 ないまる。 ないまる。 ないまる。 ないまる。 ないまる。 ないまる。 ないまる。 ないまる。 な。 ないま。 な。 なった。 なった。 なった。 なった。 なった。 なった。 なった。 なった。 。 なった。 。 なっな。 なっな。 なっな。 なっな。 なっな。 なっな。 なっな。 なっな。 な。 なっな。 なっ。

第二條 政府は支那事變に 關聯し國民生活の運行を 職職を國民生活の運行を の他供給に關する需約 係の調整を必要とする物 係の調整を必要とする物 係の調整を必要とする物 にこさを得 一、命令の定むるところ によりる該物品を原料と で、當該物品を原料と で、當該物品を原料と

急消中ではじる。 はは早くま動揺の に同って退却を協は のでは、 でである。 ででである。 でででする。 でででする。 ででできる。 ででできる。 ででできる。 ででできる。 ででできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。



醫學博士

職業婦人のな

日午後五時十五分官邸に実験行の管である、帝國教行の管である、帝國教授に対対的考慮を重ね二月一日又これを前れた日子の管である。帝國政党に政治的考慮を重ね二月一日又これを受ける。

【東京國連】有田外相 中に関し卅一日午後第二 年後七時十五分外務省で 午後七時十五分外務省で

部で了三丸、長は後次事・

桑折武官 獨D VB 通信 社員と會見

打 な 少野は州一日午後D・N・B 通信特派員ベーケンカンプ 近信特派員ベーケンカンプ 近のインターヴューに 臓じ 左の如く回答を興へた 機間丸事件に 関する限り 日本の英國に對する態度 の指置を探るに至るであるう。

マ陸猛攻撃 空陸猛攻撃

を決定し一日所定の手續を を決定し一日所定の手續を を決定し一日所定の件、 一、開拓總局官制中改正 の件、一、産業部内羅時 の件、一、産業部内羅時 の件、一、産業部内羅時 三刺令公布 開拓政を選系で設置して開拓行政を構造の主動の資産第一年度

石炭の弱り 動令公布か 動像店上石炭炭 角線席上石炭炭

一会に手不足となったので婦人飛行家が男子に位して手不足となったので婦人飛行家が男子に位して手不足となったので婦人飛行家が男子に位している。 英國では用

「勝返相談」(東京関連) 「勝返相談」(東京関連) 勝遅相は三十一日の関連) 勝遅相は三十一日の関連は対下の短めて、緊要なる問題であって、緊要なる問題であって、

た老へ方、或ひは言ひ廻し 方の色が强いのをわれらは そこに見出す。それではな は不足であらうと考べさせ られるのである。こゝに住 もれるのである。こゝに住 でもその對題家對社會意識 を異にしてゐるのである。

ちぬのである。さうした際での関係を認識したその上

と遠べ、一九二四年 (大正七二年) 當時の作職部長エペリー提督も亦護會に於てモンロー主議擁護の爲めには、防禦的海軍で足りるが支那に於ける門戸開放政策を遂行するためには、何うしても大海軍を必要とする。

政府法律案

法律案を衆議院に提出京隣通」政府は三十日

日の財源にあるる高い和十五年度一般會

の建設、ヴィンソンの新海軍横大事軍領元計畫案、日くグァ 海軍擴充計畫案、日くグァ 海軍擴充計畫案、日くグァ 大連艦計畫を銷意資行に移 第二次ヴィンソン案による第二次ヴィンソン案による第二次ヴィンソン案による第二次ヴィンソン案による第二次ヴィンソン案による第二次ヴィンソン案による方は何か、暫く米海軍部局を長電ジョーンを映機艦隊司令長電ジョーンを映機に於ける所以のもの無限に於て下ン會議の開発として

のの必要の必要

米國の

十八億州の國防

今後百年以内に、米殿は 支那を設けて融はればな ちぬ、これがためには對 日比五對三の海軍力は と公言してある、即ち に於ける門戶開放政策 工業海軍の存在は、支那 に於ける門戶開放政策 工業海軍の存在は、支那 に於ける門戶開放政策 工業海軍の存在は、支那 に表する目標は本 、米海軍の存在は、支那 に表する目標は本 、大海軍の存在は、大殿は 大阪政策表

日く代述

(日 曜 木)

などありはしな であからも、斯う であからも、斯う でありはしな でありばしな であった であった であった であった であった

よって

海米 軍國

大擴張の意圖

要とする 要とする 要とする

日本人的

は出来ず

造船統制 英念よ着手か 「アムステルダム州日後國

先立ちチアノ伊外相は天羽 一大京ベストで開かれた中南 では、公使會議出席に 大京で、公使會議出席に

別 官連では三十日 対成を提案したとの風観が 官連では三十日

を正式に右流説を否定した 示唆を行つた事實なし 示唆を行つた事實なし

A平洋は今世紀に公内の太平洋上に占ち

学の最略的形勢を一變して 大が、米國の世界大般多加 たが、米國の世界大般多加 たが、米國の世界大般多加 たが、米國の世界大般多加 たが、米國の世界大般多加 により總計一五五隻、八 一六年時の海軍長官メニエ ルにより總計一五五隻、八 の除萬順の大建監案が議會 に提出された)更に獨逸海

獨機一機擊墜

新

的共樞軸提案

伊官邊正式に否定

今天の運動方針に於いては 建國精神と日本隆國の理想 脚後にして判然と國體を明 徴にし、而して民族協和を 徹にし、而して民族協和を 務民族各々の階層をして各 各その所を得せしめるとい ふ生成化育の大道を明らか

說

曾

本

の建國精神についても諸説 根柢として成り立つところ 根柢として成り立つところ 今天の運動方針に於いては 理論的特線を期するに在る。 整定用ひてあるが、その内 変は、協和倉運動に一層の 変は、協和倉運動に一層の

酸寒のキー

ル軍港に待機するドイ

北

科、 を利等力の重點を置きたるもの 変にあつては響ると の内容を擴大し生産消費 の内容を擴大し生産消費 の内容を擴大し生産消費 の内容を擴大し生産消費 は野からして産 に直る綜合的國 がといくがに がいくがに がいくがに がいくがに がいくがに がいくがに がいくがに がいくがに がいくがに がいる。 がい。 がいる。 がい。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がい。 がいる。 がい。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がい。 がい。 がいる。 がいる。 がい。 がいる。 がい。 がいる。 がい。 がいる。 がい。 がい。 がい。 がし。 がい。 がいる。 がい。 がし。 がいる。 がし。 がい。 がし

するのであるが、 のであるが、 のでなるが、 のでなる。 のでな。 のでなる。 のでなる。 のでなる。 のでなる。 のでなる。 のでなる。 のでなる。 のでなる。 のでなる。 のでな。 のでなる。 のでな。 のでな。 のでなる。 のでなる。 のでな。 のでな。

概れ左の諸勘に で、本年度運營

本態学の主義的 本態学の主義的 本態学の主義的

労むの連絡を緊密

陸庭総時職員等 (十七) 市縣 (十七) 市縣 (十七) 市縣 (十七) 市縣 (十五) 土地県

人)國立馬蘭官制(十二) 閉二氏政局 官制 中读 正の件(十一) 馬事技術正の件(十一) 馬事技術 正の件 (十一) 馬事技術

臨止時の

つてそれぞれ詳細に部分的に行はれたが、その要點は識に指示された劃期的な本年度の實践方針は曲實践部 年度實践

ギリス商船は撃しき敷に上 るがさなきだに船腹需要の 多い殿時下として之が補充 ギリス各方面注視の的とな つて居るが卅日アムステル プロで居るが卅日アムステル 英東海岸 と して右統制事務處理のため てゐると して右統制事務處理のため でゐる といはれが が愛せられる模様である而 任命を見な バッチル海相よりこの旨命令 ジェームな バッチル海相よりこの旨命令 ジェーム が愛せられる模様である而 任命を見

イギリス政府は海軍省内に ギリス有数の造船家サー・ ギリス有数の造船家サー・ ジエームス・リスゴウ氏の

下院海軍委員會は二ケ紅海軍擴張案を安留と考へといならう、二割五分のといならう、二割五分のといならう、二割五分のを対することにあり、一割五分の推移を見たあり、一つの態度を決定することとならう

河北省内の

國共相喰む

棗强を中心に

いった、 いったが、 でわが商船 でわが商船 でわが防 害隊機

神合一作で はヤーマ なほその後に至り を興へ得 は東海岸神で駆墜せる

米海軍當局反對せず 水削減案

一交委員會に

ル長官缺

反對か

日下の所この問題が上院 外交委員會に出席する約束はして をも今の所上院外交委員 会に出席する約束はして

第

(天津三十日愛國通) 注稿 會 議は州日同會議室に開催 第三大國務院會議で可決さ 利力の豫定である の豫定である の豫定である の際定である の限定である に放化し、電場を中心として に放化し、電場を中心として に放化し、電場を中心として に放化し、電場を中心として を推備行令中改正の件(一三)地政職員間計算 を連委員會官制中改正の件(十二) での件(十二) 施報を開間計算 を連委員會官制中改正の件(十二) が日藤に迫つたのを察知した石友三系偽縣長は、勝來 の自己保身のため共憲系勢 の自己保身のため共憲系勢知能等に 東光縣では石友三系の陳録 東光縣では石友三系の陳録 東光縣では石友三系の陳録 東光縣では石友三系の陳録 東光縣では石友三系の陳録 東光縣では石友三系の陳録 東光縣では石友三系の陳録 東光縣では石友三系の陳録 を直で洗ふ物凄い間争が繰 返されてゐる。

























一年 中央政府観生に多少の疑念を 中央政府観生に多少の疑念を 中央政府観生に多少の疑念を 中央政府観生に多少の疑念を を建してゐる有様である。し ・も速かに新政府の誕生を熱 ・総してゐる有様である。し ・といても熟心を缺く有様 ・経してゐる有様である。し ・といても熱心を飲く有様 ・という。 ・といる。 ・という。 ・といる。 ・という。 ・といる。 ・という。 ・という。 ・という。 ・という。 ・という。 ・といる。 ・という。 ・といる。 ・といる。 ・という。 ・といる。 ・ ・といる。 ・といる。 ・といる。 ・といる。 ・といる。 ・といる。 ・と、 ・と、 ・と、 ・と、 ・ 新政府成立期 河北省官民

各地株式市况 後三塩日

会甲減) ・中級帳尻 十九日中 ・中級帳尻 十九日中 対出 くれ、田と、 人 im・441

三月一日となってみが、右貨塩の手続きを整へ 定であるが、右貨塩の手続きを整へ 定であるが、右貨塩の手続きを整へ であるが、右貨塩の



大した御自慢だが、同園では二千六百年を慶祝して今秋までに大體型の整つた動材までに大體型の整つた動

メ總

石漬知行

の旗捧持

一業者にも掩護

會塲準備全

行政機關。

關

新合作社法制定

副縣長の動き注目作社法制定を続る波紋

多大の注 【東京國通】全日本アマチの注 【東京國通】全日本アマチ

年本記念事業として日本電 (東京関通) 島紀二千六百 (東京関通) 島紀二千六百

日曜ともなれ

大學圖書館

不像も興力

牡丹江省の新考案

開拓團招致の手 ら吏出身縣に 電液用所員は富士町と東 楊は郊外護家 管子・密殺豚肉闇取引 の風呂敷包に密殺豚の風君(ニ五)と云ひ 館といつた来で

中學校生徒

的に密殺問取引

べてゐる べてゐる

ト、ウェルターを バンタム、フェボ ら十月中旬までか

中四波德村家岡山

歌

今秋開園の動物園 新京八島小學校で開催され 新京八島小學校で開催され 新京八島小學校で開催され 以来故酒非菜蔵氏を盟主として愛國精神の著及に努めて来た大日本正義園では昨 で来た大日本正義園では昨 の存績につき音脳素會議を の存績につき音脳素の がいとの理由によつて州一 州日工業俱樂部に定時 を開き今期 利益 金鷹 の配賞年五分据羅)並 の配賞年五分据羅)並 を正式決定し の配賞年五分据羅)並 日同圏本部において解散 トとして多大の期待 氏を盟主と のはじめ ではじめ 歌9 版勇義年少高 子文家四

い 日本に於ける電力問題の喧 達を満洲進出により闘るた 中心となりこれが終い、 しい折柄日本電氣化學の學 めこの程駐日大使館を通じ り出す事となつたが、 世 を網羅する社園法人電氣化 整協會大會を開催したき旨 合講演を行ふ豫定では、 中心となりこれが終い、 日本に於ける電力周囲の喧 達を満洲進出により闘るた 中心となりこれが終い、 日本に於ける電力問題の喧 達を満洲進出により闘るた 中心となりこれが終い。

合講演を行ふ豫定である

電話②五九二四

粽 大

義 團解 散

情操教育方面に施設の少い である新京動物園で紀元二 である新京動物園で紀元二 である新京動物園で紀元二 が大百年を迎へて相ついで である新京動物園で紀元二 でで初めて味が動物園で紀元二 なごやかな動物協和が自身心四 など、このほか補

米内内閣出現までの政界底流…白、木 正近衞公は何故出馬しなかつなか…山 浦 質松 野・松 浦・藤・藤 原・木 村…永 田 一 軍部大臣に要望す(教育)…河野り密見玉新内相に提題す(教育)…清(澤下列機内新蔵相に各で製物)…清(澤下列機内新蔵相に俟つ(学物)…阿部賢一 力治新 内閣の性格・馬場に -岩淵 辰雄

月

防空を飲みを選れる。

家の

和改革の原動力 **** 羽に 玉郎以椎 と和戦問題・村上 職以権成立後の課題・杉片 廣誠は と 國際 經濟性 工産率制工 に 國際 經濟性 工産率制工 に開放 日米陽係 高田豊彦 リカ國族省の内幕・B・ヒューレー米國大使と一川一答…一原有

口

(上)

ター會談によつて遂に交渉 の後一ヶ月間數度の林、ペ の後一ヶ月間數度の林、ペ

つければ忽ちピンとヒビが のではないかと心配してゐ のではないかと心配してゐ のではないかと心配してゐ のではないかと心配してゐ

抗力を養ひ徐々に戸外生活 変の變化に備へて今から抵 変の變化に備へて今から抵

温度でも 生活でも

と同様に

下もあたゝかに用意した上下もあたゝかに用意した上

て賞は一

2 かれ 5 注意が要る

◆…これは一寸 を思つて新聞の と思つて新聞の 放送局は何も

彈んだ姿

か、レコード ました、後から聞いてみずしたらので、その時間にスウイ のですか、それとも新形 せての奮闘振りの相撲放生されたりして中山太陽 ◆…十四日目と千秋樂は上されたりして中山太陽 ◆…十四日目と千秋樂は上されたりして中山太陽 ◆…十四日目と千秋樂は

開いて一気の利

紫、緑、

として最も親しまれて來た頃から日本の女性の不斷着

を置けてよくすりこんでガーゼ で拭き更に化粧水を脱脂綿 にひたして残つた脂類を拭 きとります、若し脂肪性の ションです、

野に、白粉を つける際は、近頃は髪のットをみ際は、近頃は髪のットをみ 本髪で頸筋の黒いのは靴いものですから必ず額よりも 自めにします、それには水 自物を額一回に對して頸を 二回、いづれも錐刷毛でつ

ピチャピチャと水つぼくつか一種いやな臭ひがあつて 美味しく ふかし御飯を

回時までも保存に耐へます 豆腐と同様のものが出来、 東らして御籠なさい。 、五分位の厚さに切り 大れでもう一度カチカ 倉庫の中か、二重窓の はでもう一度カチカ (疾雅之)その他多要、 演出関池公功 九、三九(東・新)時報・ニュース・ニュース解説・氣 東通報・告知事項・明日 の番組 一〇、三〇(新京)今日の ニュース 一〇、三〇(哈爾濱)北浦

して表面が少し軟かになった中に凍魚を入れ、暫く たら取出して手早く庖丁 す、夏の日向水ぐらゐのぬや榮騫分が逃げてしまひま 凍魚のもご カチに凍つた 魚を料理 し方

. .

一五(哈爾濱)初等ロー五(哈爾濱)初等ロース(哈爾濱)

新聞社

體研究資料

何の病

を六、七倍に水で を六、七倍に水で 、毎日のどが痛いか にづねて、 操除をし、歴校を掃き出す と共に不潔な空氣を入れ換 へます、この十五分乃至二 十分の間弱い子供等は直接 外氣の當らぬ部屋にでも置 する人も相當の防寒をくと安全です。なほ掃除を ず北側も南側も閉放して **す北側も南側も開放しております、窓は毎日一回は必** すと関喉の粘膜の抵抗を作

節つた

風の

٤

らお顔が平常より白ぼくな一粉白粉をつけておきます、一程度で結構です、それが一忘れなく化粧水をつけて又粉白粉で準へて粉白粉で直一つで居りますから、手もお

脂肪分多い

大豆の揚物

用意して かからないと、つい無精になつて充分なお静除が出来ません、 整室の温度の高いのは安眠 を妨げ非常に有害です、ス 製る前に室温をし あれば開放してねること、

輝きに満ちた泉紀二千六百 年の春の跫音が、凍つた大 地の彼方からしのびやかに 近づいて來るこの頃、婦人 たちの服飾の上にも明朗に しかも力强い二千六百年調 といつたものがそろ (現 といつたものがそろ (現 今春のモー の電がるほどの變化と豐富 を見せてゐます、最近歸 を見せてゐます、最近歸 を見せてゐましたが、今 見え初めてゐましたが、今 をの柄行など全く五六年前 がの称行など全く五六年前 が、柄行に至つては今 したボックスコートがあ かと思ふと、一方にはあ まりキッチリと體線を属 したものが多かつたのが 個性によつてこの南極端

すれをの

と、背の低い方、中年以上 長目にされた方がお上品に 大がお上品に

合せ、景後に生姜を卸し、 すり大豆に加へてよくまぜ すり大豆に加へてよくまぜ

れます へれます

出

線の太い方は幾分長目に

にまぜます、次に大豆と同 のを選び、卸金で卸し大豆

中が御飯の水氣を吸取つて、布まゝにして置きますと、布

3

大根脚をカムフラー大根脚をカムフラートが流行るといつても脚をカムフラートスカ

△……大豆を必要な分量 だけ一夜水に浸し、光分水 を吸つたものを布巾に包み があの上でつぶし、更にす り鉢でよくすりつぶします

が消えますから

てると格好がつきます、フ で層の裏に綿を入れて仕立 で層の裏に綿を入れて仕立

大豆の揚物

ンチといふのが標準でせる からハイネック標無じの古 からハイネック標無じの古

まとり入れたかと思ふほど 直穏や格子や観縞風のスト をなってに昔なつかしい日本 一六百年の興重の春にりが溢れてゐます、いりが溢れてゐます、い 頸筋の

顔よ

り白めに

本髪の場合は

潜の先で適當な形にしますに砂糖と鹽少々で調味し、時くづれてしまひます)之

之

のですから揚げる

しこげる位に揚げます、こ煮立つた油の中で外側が少

東つた豆腐を また凍らす

化粧は

さむのに適當な固さになり ン粉を少し宛加へ、箸では では

聖蹟巡り

にやさしく描きます、なほ 最は粉で型は心持三ヶ月型 となへ目に小さくつけ、眉

れ程崩れることはありませれ程崩れることはありませ 浮き出たあぶらを な月に型層

組

「新京放资局」 「新京放资局」

の起源になつて居ります、その神栗の豆魚…… 突された時此の枝を打振り舞はれたと云ひ、神気をはれたと云ひ、神気をお振り舞はれたと云ひ、神気を

に此 の樹の

その神樂の起源と言は

ます「宮眞は

手力男の命

(下) 天鈿女命]

東本公日」変部大臣松浦 ・代二、宮城巡拝 二。 の時間 一、君 の時間 一、君 の時間 一、君

米園總領事(下田駐在)タ ウンセンド・ハリスは屢々 ウンセンド・ハリスは屢々 対の交渉が開始せられ、有 名な唐人お吉などの挿話の 中に交渉は進展した結果、 保が開かれたのである 保が開かれたのである 江機總 は駐米公使栗野懐一郎 (日 郷職役賞時駐米大使として 交渉を開始せしめた、陸奥大豪傑)をして天山に活躍した豪傑)をして天山に活躍した豪傑と さなつて来た、明治二十七 をなつて来た、明治二十七 の動態を必要と 條約の調印を終へ、我が國外相は同年七月光づ日英新

海岸 をせまり送に通高係約草条 領海岸 をせまり送に通高係約草条 にして交渉開始 同年 されたい」と一鵬は之を拒 約等を参考にして交渉開始 同年 させまり送に通高係約草条

我が國は諸外國の例になら 急轉して明治の御代となり の和親條約、通商條が、我が関の

條約のみであった。かくて

ロウォルター・キーのフォルター・キーのフォルター・キーのアンにおいて、米間のた、エッを確保、盛に米間のではしめた、エットのではしめた、エットのでは、ロウォルター・キーのファルター・キーのファルター・

ハハ ハハ ボースで要管のの(大連 インで要管なり・ド バースで要管なり・ド バースで要管なり・ド バースで要管なり・ド

ル・新)ニュー の東京)管 を新)ニュー でリーグテリー でリーグテリー の東 でリーグテリー を発音作

經濟市

一、三〇(東京)経済市況

(東・新)ニュー 〇、五〇(奉天)料理獻 方」山口勇治 、四〇(東京)經濟市 00 (新京) 食料品 が の一(変表) 時報 で表表) で、見孫の為法外が全職を継で志始い、主義を継で志始の為法外が発生が発金が

刈部銀嶺 館大松號支店 電話② 二七九二番 防寒の 御用意に

五九(東















『窓を開けよ

てらが、

日本の香りが

婦人服に滿

へ それも何時も變らぬ講演 をは涙が出さらです、放 送局の方は机の前にばか 力坐つてゐないで街へ新 人でも求めに出ませんか

FIT

とになります、おまけに寄いたり、それが因でいるんな病策を潜起すやうなこんな病策を潜起すやうなこんな病策を潜起すやうなこ

投稿歡迎

一 何か練點があるのですか ○ (千代子ファン) ○ (千代子ファン) ○ (千代子ファン) ○ (1年代子ファン) ラデオ保宛送付のこと

率天からあるといふ れた中山太陽京提供 イ代子さんの敬謡

横の神様ン 横の神様ン 横の神様ン

成のものばかりが はん、お召風の」

蛇仙なんて黴臭い名で呼ば なくても、センテックスと かエレガンテックスと書い たら若いマドモアゼルに喜 15

、 地色や配色も黒、ブルー、 地色や配色も黒、ブルー、 地色や配色も黒、ブルー、 地色や配色も黒、ブルー、 大鵬なものが多いのです、 全體に色調がどことなく落

先づ下地は場合の化粧法を申し場合の化粧法を申し お正月から節分にかけて 日頃洋髪の方でも日本髪 結ひ上げる方が非常に多 その場合にお化粧を洋髪

り、粉白粉をはき、その上から水白粉をつけ、最後にから水白粉をつけ、最後に松白粉で濃淡をつけながら仕上します、この際頬紅の色は洋髪の時のやうなオレンデ色でなく、桃色系統をカルでなくうすめの肌色を用ひ、白粉の色もオークルでなくうすめの肌色を用ひ

宋底によつてそれぞれ調味 ったもろしい、つけ汁に皆 でもよろしいのです なたものがよろしいのです 家庭メモ

凍つた豆腐はカスカスして

(日と関民の**党** (日と関民の**党**

トラ、指揮副喜多鎖 作)朗詠佐藤洋二、朗讀 作)朗詠佐藤洋二、朗讀 解、伴奏大阪ヲデオオー シストラ、指揮副喜多鎖

「私の気めにこんな事になりまして……」 りまして……」 りまして……」 りまして、ひしひ しと身を責められる思ひだ つた。 お幸さんは眠つてゐるのかはつきり しない妙子の顔を覗き込ん

おり切れぬ感情で限をそら が子は少しやつれて見える 髪のもつれが彼女の顔を一 髪のもつれが彼女の顔を一

居ないもの。いや、いらつ しやい。ねばさんを伊勢詣

とことなくきつい感じのするのは、性格を表はしてあるのは、性格を表はしてあるのは、性格を表はしてあるがあるのは、性格を表はしてあるのは、性格を表はしてあるのは、性格を表はしてあるのは、性格を表はしてあるのは、性格を表はしてあるのは、性格を表はしてある。

でいた。 一時では では では では では でが でいた 大からの でいるがす でいるがす でいるがす でいるがす でいるがす でいるがす でいるがす でいるがす

現ナマを懐に 入つた。それと 人った。それと

の の の は に した」という 様に した」という 様に した」という 様が気に たれから 演音の ま

ったやうに健に肥ったやうに健に肥ったやうに健に肥る。

はない。 はなる。といふ気がする。 を書いたものだといふっとを感する。もつともつと他の変情で来だといふ気がする。 なねばり選さがことに感せられる。もつともつと他のなりなったといることを感する。一種の裏北人的な事を書いて来たものだといふっとを感する。一種の裏北人的なりであります。 がる作家だといふ気がする。 がる作家だといる気がする。 を書いたものだといることを感する。一種の裏北人的のだといることを感する。一種の裏北人的のできる。 であらりる。 がるのでは、この作者も随分と線れる。もつともつと他のとして来たものだといることを感する。一種の裏はしている。 にある。 にもの。 にもの。

キうじて取り着いた。二十 ない、しかし小資本の者に は全く用の無い景氣である 文無しの俺にとつては殊更 のことだ。俺は或る仕事に

濱吉からの手紙は

をできてある。 をできてある。 をできてある。 をできてある。

不里でくしじ 間つて

の間にか夜に入つた

は此の上なくいたまし

「沙さん!妙さん!」
「お嬢さん!が譲さん!」
「お嬢さん!お嬢さん!」
お幸さんや作さんの呼降
も、選に炒子の魂を繋ぎ止
める絆とはならなかつた。
「あの娘は生きてゐるより
死んだ方が餘程仕合せです

時は夜の一つた。
一月の出てゐないせゐか星は寒空に冷やかに斉白く輝いてゐた。空を見上げると
眼頭が沁むやうに痛みを覺

心の故郷

であた女がつと立上つた。 三人の内一番近くに坐つ であた女がつと立上つた。 表しかつた。健康と若さの 実しかつた。健康と若さの の唇が口紅も刷かないのに 地部的な美しさで白い響に ルたれてるた。黒い髪をウェ れたれてるた。黒い髪をウェ れたれてるた。まい髪をウェ れたれてるた。その美しさ が裏園風でなく明るい日本 の美しさだつた。そ の美しさだつた。そ の美しさだった。そ の美しさだった。そ の美しさだった。そ

任病科産婦 路モンテカルロ隣 電三二三二〇

















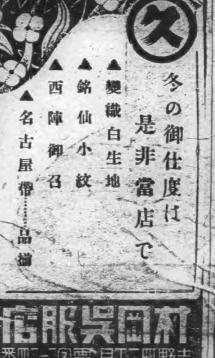














胸を痛めるやうな文句はな かつた。安心しなさい、さ 運が向いて

は路をかけた。

「あの人のこと考へてゐた」ので仕方がないよ。・・・・別に心配するやうなことないんだから」 おイシはさう言ひ乍ら、 おイシはさう言ひ乍ら、 かんだ。 街路の白傷が緩衣を脱い だ裸姿でカサー と窓さり にこきざみにふるへてゐた 開道は凍てついて酵つた 男の足を度々すくひさらだ つた。赤いネオンが輸道に 淡く流れでゐる。とある喫 茶店の前まで來た男は思ひ 本店の前まで来た男は思ひ

をないであるボックスには をは一組もみなかつた。ぞれは都會の持つ特有の空虚 と寂寞さとでも云ふのだら らか、らら若い女が三人ス チームを抱べこむやうにし で坐つてみた。ぽかんとし た表情で凍りついて戸外の えなくなつてみる精子窓

一笑された時の死へとむか一笑された時の死へとむか一笑された時の死へとむか一笑された時の死へとむか一笑された感覚が全身をつく

大学 と と と と 光 つ て る る に 主 で しい 少女 は 限 の や り 場 だ し に し た っ か て る る だ け だ つ た っ の で る る だ け だ つ た っ の で の 置 め に 立 ち は だ か る や ら に 美 し い 身 な の 能 の 前 に 立 ち は だ か る や ら に 美 し い 身 な の 能 の 能 で で に 赤 く 充 血 し い 寛 忽 に ギ ラ く と 光 つ て る る 限 に 映 じ て き た 。 少 女 の 體 の 節 々 か ら 、 清 い 香 か ら さ ざ く と 逸 じ ら れ る の だ が 包 き か に 立 ち の ぼ る の が る で る の だ る の で る の だ

修

理 部

大

擴

張

計

一條通角

學

消



イタ製麺起工場 店廳校 御 用 金牌 灵 達 領

科学日本の勝利 タランプの二大栄服



を少しでも引き下げ様とす るのは世界形明技術家に課 せられた困難なる宿園であ

金 H 資源要護の国策に沿ふ、鎌口

硝子球

硝子球の西面影消は世界原

明技権家の宿望でありまし

長不破工學博士によって得

られたのであります



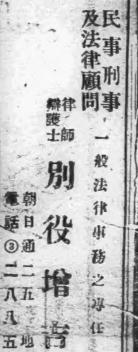
の賣買し女子精々御利用と気

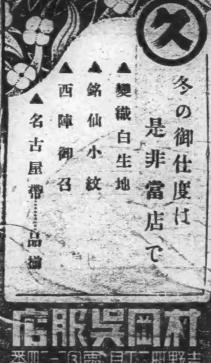




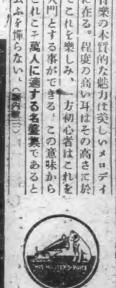












第



能第





石橋菊子女史

かっ

昭和十

ざう動

番○○五一一番九○八局本記電。

-- " 服

で効きめがはつきい

體の開

子が終る!!









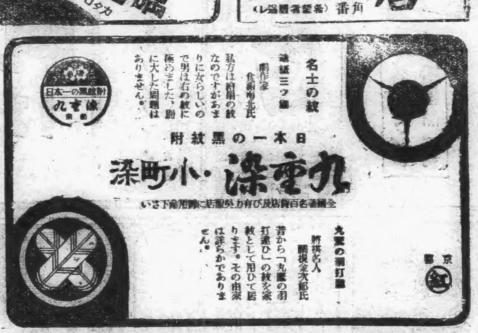


カ 又は お子遊が 又は お子遊が

身體に精かなく

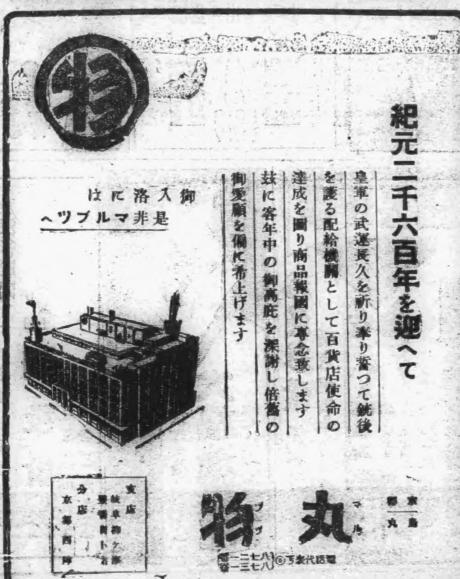
痩せおきた人

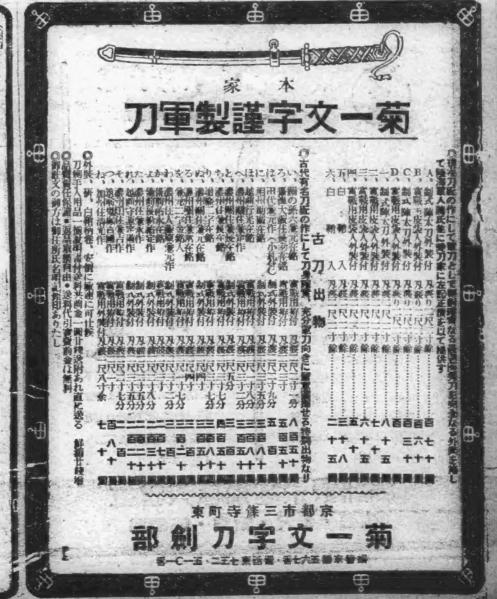
東京 で からくまく からてき 値の 正教 で からした人











シア人達は シア人達は

前に於て凝膜げられる式典 年を壽ぎ得る喜びに民族協 す事となり肖都本部と打合特和介質五十分より忠靈落 白系露人達は共に二千六百 く大合同して慶親の意を表じ 事務局と継続の結果十一日 名が参加することに決定、 つて宗教團體の熟意も凄じ な典参加を希望してゐたが に義勇率公除並に協和青年 和の大理想を諷歌してゐる式典参加を希望してゐたが に義勇率公除並に協和青年

年百六千

一在京各宗教團體も大合同

慶祝行事愈よ多彩

△與亚率公日 · 一日 △與亚率公日 · 一日 通過式(豆 撒)

△紀元節、十一日、新京 神社幣品供進使添向 △本紀 ○自庸自戒日、十二日、 皇軍將長の御遊骨を迎 送

十三日午後六時五

△春節(樹曆元旦)八日



日系婦

建國祭睛の表彰者决る

ないである、表彰社會事ものである、表彰社會事ものである、表彰社會事

年一萬戸の建設を計

を直接発電する子會社を 運作を進めつよあるが、 準備を進めつよあるが、 準備を進めつよあるが、 準備を進めつよあるが、 準備を進めつよあるが、 準に現角同社の禁 等業維捗に現角同社の禁 が起った。 で直接発電する子會社を

萬壽節諸行事決る

全満に蔓延の兆

5

地政總局の店開き

保衛へ 無料種痘實施

を 生れ馮善林(三十) 無 無取中上部の土層が落下、 無 無取中上部の土層が落下、 業員の手に依つて生煙めと なった馮を捌り出したが低 たのた陽を捌り出したが低

北鮮の天然痘

曾

耐

新
設

に

決

定

関公の容能 (興津 関通) 勝沼博士は州一日正 年現在の関公の容態を左の 如く競表した

手借りぬ

房產、萬全

蓄を獎勵

じて全滅に艦警髪刷の鐵座 を行ふことになつた を行ふことになつた これと相俟つて日系の備 「儲蓄運動の目標を滿来大

金 高速動参加のためにも又野 な 政事務の質難を防ぐためにも又野 は日本より利率の高い満洲 してるる

新開業 第二十分 (東京駅) 一 (有) (東京駅南) (東京町田) (東京駅南) (東京町田) (東京町田田) (東京町田田) (東京町田) (東京町田) (東京町田) (東京町田) (東京町田) (東京町田) (東京町田) (東京町田) (東京町田田) (

氏をとない三十一日挨拶の 氏をとない三十一日挨拶の 氏をとない三十一日挨拶の 協和會服全

は会社 の今日、珍らの今日、珍らが農長が揃った。 根田財 が農長が揃った。 根田財 で背護服で登

土地行政の完態を別して地 戦和擴充して誕生した地政 地政和擴充して選生した地政 地政總局は大同大街の房産ビル 一階、三階を占領して看板 の木の香も新しく一日から 土地権利の審定は他来の 土地権利の審定は他来の



領・き・天・計・ の・ 道・ふ・第・の・

右希望者は至急御川下さい固定給附後週十二階 メイヤ海柳ケ被町一ノ一四補野ビル二階 数名 一、オデン屋向 数名 一、オデン屋向 数名 一、オデン屋向 数名 看板 松下絵料株式倉祉編組製造省指定 装 大三

治

米

啊。

通關代辨 丸重洋行支店 新京富士町四丁日ノ四 電話③ 六一四六番 引越荷造板 業

新滿一面事

の協力要望

住吉町のボヤ 日午後七時十五分頃住

間は降 製物一を借出

で告はいよいよーロッと新京特別市でになった臨時戸口調 ではなった臨時戸口調

の儲蓄

田

10

大は保護を持ちている。 は保護を行うである。 は保護を行うである。 は保護を行うである。 の手数は勿論、 でものが、 ができる。 でものが、 ができる。 でものが、 でものが、

市町九丁目二東洋木材事務 高報に接しただけで同四十分鎮 変無しただけで同四十分鎮 火したが原因は階下事務所 にあるストープの装き過ぎ に依る煙突過熱の結果と判 明した、損害は僅少

雇實出

五丁日 は何等陽係之なくに付右護費の行為あり一月卅一日限り解の行為あり一月卅一日限り解

告解論龍 住紀十

産婦産 新設 浦鐵騰医耳鼻科で治療を受さんば三十一日午後時頃」さんば三十一日午後時頃 バー盗難

中央通署へ届け出た 一着(時優四百五十圓)を 一着(時優四百五十圓)を 一者がに掻つ排はれたので 新京富士町五子の番不却合の行

開拓のタベ延期 であつたが、諸種の事情の であつたが、諸種の事情の ため延期、来る五日午後六 ため延期、来る五日午後六 市高県市は左記へ御出で下さい。 場所 羽衣町

科科院

T 羽衣町 重 商店 一丁 目

屬公司新京支店

合綜谷鹿 光線療法科 ント ゲン科 特二ルビ馬青目丁三町配院本 多ハ七八個(3)新聞 第一ルビ安国歌士学問題

國都職業紹介所

新野ビル二階電(ランニ五〇九番) メイヤ街(梅女被河一ノ一西) メイヤ街(梅女被河一ノ一西) メイヤ街(梅女神一ノ一西)

數 数 名 名

議會演

通路清真寺で

說電

10

十二日 一十五山

に整へて中央通署では三十一能しさを加べた復正を目襲 ・遊動警戒

一ス放送の時間をそれ

の御迷惑をお掛け致しました。

木日設備完成一

藥局改造和知ら

4

一日午後四時より非番署員 を動員、管内殊に補人料理 店繁華術その他の個所の遊 新泰多々相大いで惹起した 新泰多々相大いで惹起した 一種技事件等恐るべき兇行の 路古物商報む、盲營四千國 路古物商報む、百營四千國 路古物商報む、百營四千國

ーユース時間延長 首角の外間の 大が変見、所轄四道海等に 大が変見、所轄四道海等に 急行東洋螺旋田中院長立會 た五代、工甕尉補が現場に 上死體檢觀を行つた結果 中には革財布在中の現金三 中には革財布在中の現金三 中には革財布による脈世自 るのみで貧困による脈世自

京亨内に風に揺られてお人出の多い大同公園東側

紅卫會(場所時間未定) ぶらんこ

殺菌力に 猩 17 25 0

カフ 使用簡便、タバ薬局の 經ウ 1 樂原 0 回

強は

健與3 六四三五 東二條通二七 双 13

L

0

局

